



★本誌は“企業は人なり”の考えの元に会社の業績向上にお役立ていただきたいと願い発行しています。

知っ得！人事労務トピックス

当事務所のホームページにも情報を公開しています！

「労働時間の上限規制の施行（中小企業2020年4月1日）」

区分		改正前	改正後
法定時間		1日8時間、1週40時間 (労基法32条)	現行法と同じ
36協定	法定時間を 超える場合 の上限	法的な上限がなかった	法的上限あり 限度時間＝1ヵ月45時間、1年360時間
	特別条項の 場合の上限	上限がなかった (年間6ヵ月まで)	法的上限をおく(年間6ヵ月まで) ①1年720時間 ②直前の2～6ヵ月の平均がいずれも80時間(休日労働含む) ③単月100時間未満(休日露道含む)

【36協定に関する主な改正】

- ・限度基準が廃止され、「36協定指針」が制定されました。この指針に基づき、行政指導を行うことができるようになる
- ・限度時間を超える届出が認められず、限度時間を超える労働時間の延長を行って労働させた場合、刑事罰の対象になる
- ・限度時間を超えて労働させる労働者に対する健康および福祉を確保するための措置を義務付けている
- ・施行日(中小企業は平成32年4月1日)をまたぐ36協定が締結されている場合、次回締結する36協定より適用される

～社長さん、総務担当者のための知っておきたい人材採用～

「求人票の仕事内容は働く姿が想像できるように書く」



●求人票でいちばんよく見られる仕事内容

職種別仕事内容記載のポイント	
事務職	使用する特定のパソコンソフトがあれば、ソフトの名称を書く。パソコン操作が必須であれば、どれぐらいのレベルかを書くことよい
介護職	業界未経験者を対象に募集するか、経験者を対象とするかで記載方法が異なる。未経験者には指導方法、仕事の流れを書くことよい
トラック運転手	何を、どの大きさのトラックで運ぶのか、積み込み等の方法、運転範囲、繁忙期の勤務状況について記載する

ハローワーク求人票でいちばんよく見られている箇所がどこかをご存じでしょうか？ある調査によると「仕事内容の欄」と言われています。

私も10年以上前ですが、前職のときイベント会場で実施したアンケート調査で、正社員として勤務するとすれば何を重視しますか、という問いに仕事内容と答える方が多かったことを覚えています。ちなみにパートや派遣社員の場合、仕事内容よりも勤務場所として、通勤時間が短いことを重視している方が多かったですね。

仕事内容は、求職者自身が働く内容をイメージできるようにすることが大切です。書き方としては、一つの例として、出勤から退勤までの仕事の流れを書く、入社から試用期間までの流れを書くイメージしやすいでしょう。求職者が、自分ができる仕事か、自分がやりたい仕事を判断できるようにするとミスマッチが減ります。



★本誌は“企業は人なり”の考えの元に会社の業績向上にお役立ていただきたいと願い発行しています。

チャレンジ！カンパニー訪問



有限会社ファイン

井原市芳井町築瀬145-5
電話 (0866) 72-1738

★今月は井原市で「グループホーム・小規模多機能ホームやなせ」「グループホームよしい」の3つの施設を経営されている有限会社ファインさんを訪問しました。創業平成17年。「その人らしさを大切に、その人の『したい！』を叶えるために」を経営理念に様々なことにチャレンジするチームワーク抜群の会社です。



●「あなたの思いを叶え隊」の活動の一つ。バス旅行で出かけた倉敷美観地区での一コマです。



●聞き書きボランティア

平成28年から始めた活動で、お年寄りの言葉を本にし、「世界に一冊しかない本」としてプレゼントするというもの。

社会福祉協議会の方から声をかけていただき、芳井中学校と協力して活動を始めました。今まで、2回の贈呈式を施設で行いました。この活動を通して、若い世代へお年寄りの声を届けていきたいと思っています。小田豊治著『聞き書き』をはじめよう』という本もあり、全国的な活動ですが、中学生の活動は初めてかもしれません。(山成千津子)



●今月のチャレンジインタビュー

お相手:有限会社ファイン代表取締役 山成千津子さん
聞き役:妹尾 悟

妹尾 : 今日はよろしくお願いします。まず、ファインさんの事業内容を教えてください。

山成 : 井原市内で地域密着型のグループホーム、小規模多機能ホームの運営をしています。

妹尾 : 創業の思いやきっかけを教えてください。

山成 : 平成17年にグループホームをオープンしたのですが、それまではピアノ教室の講師をしていました。ちょうど義父の介護が大変なときで、近くに介護施設があったらと思っていました。ある人から「山成さんが立ち上げてされたらどうですか」というひと言から始まり、介護施設を始めることになりました。

最初は軽い気持ちで始めたのですが、いざ始めてみるとたいへんで、立ち上げてから3年間は無我夢中で、当時の記憶はまったくありません。(笑)

妹尾 : それでもあきらめずにできたのはなぜですか？

山成 : 私自身、「思い」がなければ頑張れなかったのですが、「その人の思いを叶えてあげる場所にしたらどうですか」とアドバイスをいただき、それが自分の役割だと気づき、そこから「介護」に真正面から向き合えるようになりました。

妹尾 : その思いが経営理念に表れているのですか？

山成 : その頃から始めた「あなたの思いを叶え隊」で、利用者さんの望んでいることは何かを、担当を決めてヒアリングし、実現していくようにしました。

妹尾 : どのようなことをしてこられたのですか？

山成 : その人の行きたいところへお連れする、食べたいものを食べに行くから始まり、バス旅行を企画しスタッフが付添い、家族だけだと難しいトイレ誘導や食事介助などをするので、利用者さんとご家族が楽しいひと時を過ごせるようにするなど、みんなで考えながらやってきました。

妹尾 : スタッフの方が積極的に関わっているのですか？

山成 : とくに誰がリーダーというわけではなく、みんなで考えながら主体的にしているというのが当社の特長でしょうか。ケアや家族対応、シフトに穴が開かないよう話し合っただけで決めるなど、コミュニケーションがよくとれていると思います。

妹尾 : 今後のビジョンを教えてください。

山成 : 年齢的に次の世代へ渡す準備期間であると考えています。また、社内の研修は定期的に行っていますが、外部研修が少なくなっているため、スタッフに外の研修にも参加してもらってレベルアップを図ってみたいと思っています。

あと、一人ひとりの思いを叶えるという理念も曲げずに継続していきます。

妹尾 : 今日はありがとうございました。これからも益々のご発展を願っております。